

知的障害児の心理・生理および病理

特別支援教育講座・吉松靖文

1. 授業のねらい

本授業は，知的障害をはじめ自閉症やダウン症，発達障害等に関する特性や特性に基づく支援の在り方等について基礎理論から実践的知識までを学ぶことを目的としている。

2. 授業の進め方

各障害の特性についての解説を行った。その後，それぞれの障害がある子どもたちが授業等の学校生活場面でどのようなつまずきを抱えやすいかについて，解説した。そして，実際にいくつかの場面を取り上げて，つまずきの背景や支援方法について小グループによるディスカッションを行った。そのディスカッションに基づいて，授業担当者がコメントしまとめを行った。

3. 授業評価のアンケートの実施方法等

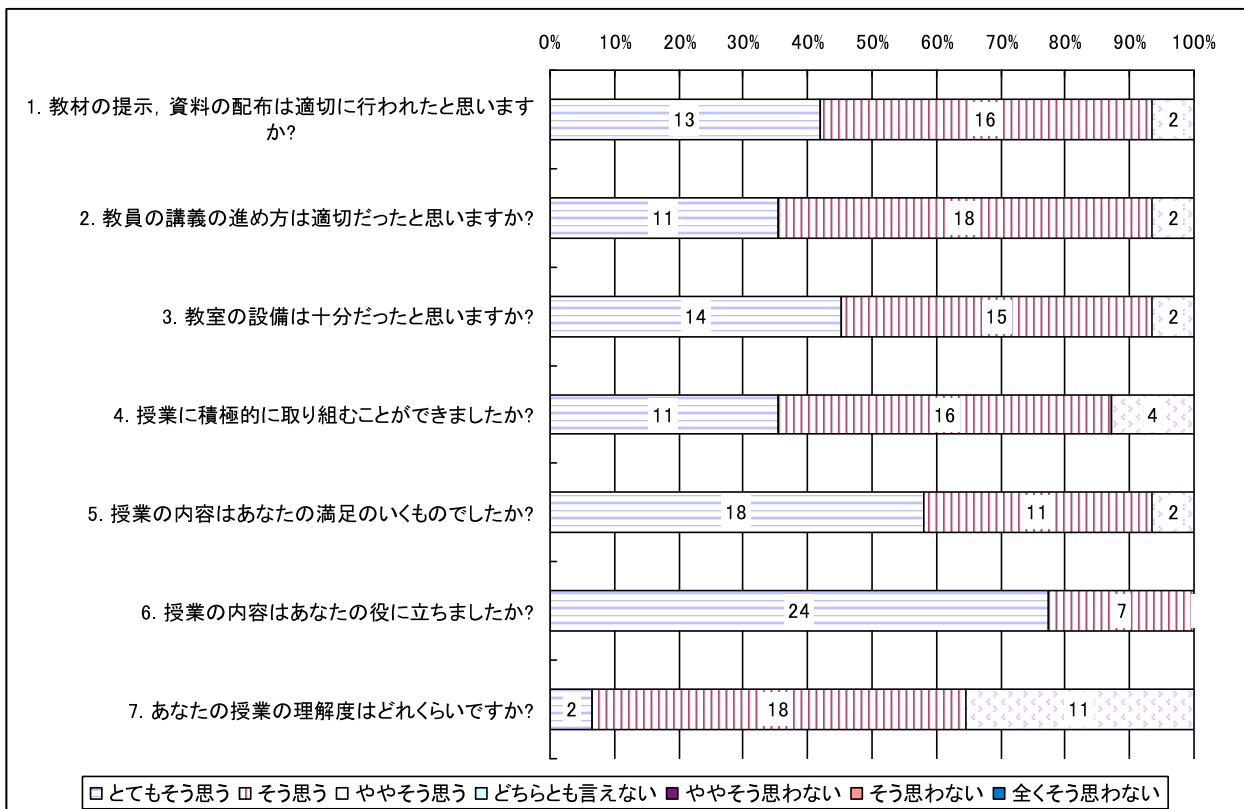
最終試験終了後，受講者にアンケート用紙を配

布し，回収した。回答数 31 名(配布数 39，回収率 79%)。アンケート項目は図にある 7 項目であった。それぞれ 7 件法により回答を求めた。また，それぞれの項目についてそう思う理由を自由記述で求めた。そして，最後に授業全体の意見・感想の自由記述を求めた。

アンケートの結果，いずれの項目においても「とてもそう思う」から「ややそう思う」という肯定的な評価ばかりで，「どちらとも言えない」から「全くそう思わない」までの中立・否定的な評価は見られなかった。特に授業の満足度(項目 5)や有用度(項目 6)については過半数の者が「とてもそう思う」と回答していた。

① 教材の提示，資料の配布は適切に行われたと思いますか? (自由記述 25 名)

ほとんどは以下のような肯定的な意見で



あった。プレゼンテーションソフトや動画の使用、受講者の発言のパソコン筆記などが評価されていた。

- 視覚教材が有効に使われていた
- ビデオ、資料などがあり分かりやすかった
- グループでの発表の記録などもすぐに提示していただき分かりやすかったです。

一方、以下の2件が、問題点としてあげられていた。この点は次年度改善したい。

- 前のスライドが少し見えにくかったです。
- 資料によっては、字が読めないものもあった

② 教員の講義の進め方は適切だったと思いますか?(自由記述 24 名)

ほとんどが以下のような肯定的な意見であった。授業内容にくわえ、小グループのディスカッションを評価する意見が多かった。

- 全体的に障害について学ぶことができた
- 行動特性など知ったあと事例について話し合うのがよかったと思います。

しかし、以下の3件が問題点として指摘された。次年度では授業時間内に感想を書いて提出するまでの時間をきちんと確保するとともに、小グループディスカッションのフィードバックの在り方について検討したい。

- たまに時間配分が…
- ちょうどよいペースだったが、時々時間がオーバーしたのが少し困った
- グループで話し合うことはよかったが、全班発表していると時間がかかる。(後略)

③ 教室の設備は十分だったと思いますか?(自由記述 18 名)

多くは以下のような肯定的な意見であった。エアコンを評価する意見が多かったが、机の並びや視覚機器などを評価する意見もあった。

- 空調よかった。スライドもよかった
- スクリーンを使って、スライドを見たり、ビデオを見たりできたから
- 話しやすい机の並びでよかった。

- 広くて、機器もそろっていた

以下のようなクーラーが効きすぎていることがあったことを指摘する意見が3件あった。次年度は、室温管理にさらに気をつけたい。

- 結構、クーラーが寒かったです。

④ 授業に積極的に取り組むことができましたか?(自由記述 21 名)

ほとんどは以下のような肯定的な意見であった。特に授業内容や小グループディスカッションが学生の積極性を高めたようであった。

- 話し合いの時は想像力を働かせながらも考えて意見を言い合えたから。先生の話してくださる内容を実際にどう生かせるか考えながら受けれたから
- 現場ですぐに役に立つ内容だったので、一生懸命聴きました。
- 参考の本を読んだ

一方以下の2件が問題としてあげられた。より学生が集中しやすい授業方法への改善と授業内容の見直しを行いたい。

- 午後であるために時々ぼーっとしてしまう時があった
- 話を聞くだけの時、根拠がわかりにくいことがあった

⑤ 授業の内容はあなたの満足のいくものでしたか?(自由記述 25 名)

ほとんどは以下のような肯定的な意見であった。具体的な支援法の習得に言及した者が多かった。また、現職派遣教員と思われる受講生はこれまでの教育実践を見直すような記述をしていた。

- いろいろな支援方法が聞けてよかったです。
- 学校現場で当たり前、普通の流れになっていることで、おかしいなと思うことがあった。見直すことがあった。
- 実習先で活用できそうな内容ばかりでした。
- 具体的になににつまずくかなど話していた

だいたいで、分かりやすかったです。

- それぞれの障害についての特性・支援の在り方がよくまとめられていてよかった
- 満足です。ノートは宝物になりました。しかし、以下の2件が問題点として記述されていた。様々な障害を取り上げたため、一つ一つがやや浅くなった部分があったのかもしれない。また、口頭による説明が長くなった授業もあったので、その点を改善したい。
- もう少し知的障害の人のことについて知りたかった
- プリントに詳しい説明を同じような形式でのせてほしかった。

⑥ 授業の内容はあなたの役に立ちましたか?(自由記述 21名)

すべての者が以下のような肯定的な意見であった。授業の内容が実習等の実践に実際に役立ったり、役に立ちそうだと感じたりした意見がほとんどであった。

- 在籍校の先生方が、困っていることなども取り上げ具体的な支援方法を学ぶことができ役に立ちました。
- 先生の話してくださる内容に、どのようにかかわっていったらよいかということも多く含まれていて生かせることがたくさんあったから
- 実習でうまくいった
- 話し合いで、人の意見を聞けてよかった
1件だけ次のような問題点を指摘する部分があったが、評価としては肯定的であった。
- 具体的支援策について勉強になった。教官の話が長くなると聞けないこともあった。

⑦ あなたの授業の理解度はどれくらいですか?(自由記述 19名)

以下のような、よくわかったないし理解できたとする内容の記述が1/3程度であった。

- テストがよくわかった
- それぞれの行動特性はわかりました。
- 覚え切れていないところはありますが、その都度理解できていたと思います。
- 最初に紹介されたミネルヴァ書房の本がと

ても分かりやすくなった。

以下のような自分に厳しい意見も多く見られた。復習についてはより効果的な復習ができるような工夫・改善を行いたい。

- まだまだ自分で学ばなければいけないところがあるから
- まだ勉強不足なところが多いから
- 復習などをもう少し、きちんとしておいたらよかった

自由記述(12名)では以下のようなものがあった。肯定的な内容が多かったが、問題点を指摘するものもあった。指摘を参考にして、小グループディスカッションや教材の在り方についてさらなる改善を図りたい。

- 演習を取り入れてくれたのがよかった。明らかに寝ている、別のことをしているものもいたことが残念だと思った。
- グループの雰囲気あまりよくなかったので、途中でかえてほしかったです。
- 授業内容をメモするスペースがプリントの中にあると良いなと思いました。
- 先生の授業を毎回楽しみにしていました。ここで得た情報を現場に戻ったとき活かせることができるようにがんばりたいと思います。
- ただ講義を聴くだけでなく、グループでの話し合い、全体での共有を行うことはすごくよかったと思います。
- ビデオもとてもよかったと思います。また機会があれば、先生の授業を受けたいです。

以上のようにアンケートでは高い評価を受けることができた。しかし、まだ改善すべき点もいくつか見つかった。今後これらの点を改善しより高い習熟度や習得感を提供できる授業を目指していきたい。